

1. 事業が目指すところ

コロナ禍後、能登半島震災、世界情勢・経済社会不安などの要因が、NPO活動を行う団体や個人が事業を実施するにあたっての活動意識の減退となり、新たに抱える様々な運営に関する悩みや問題を解決するための活動が進めにくい社会情勢となってきました。

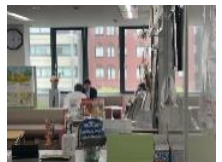
中間支援組織であるコムサロン21が持つ多様なノウハウやネットワークを活用して、そのような団体や個人の活動をサポートを行う「播磨 NPO 中間支援センター」事業を継続し、地域の住民活動の創出や活性化に貢献することを目的とします。

2. 活動内容

◎NPO 団体設立運営相談会

R612 月時点で 14 件の相談があった。

時	相談者名	相談内容	担当
令和6年 5月1日(水)	森井ちひろ氏(株)リンクバル	姫路地域で地域貢献として恋活イベントを実施したいが連携方法について	前川
令和6年 5月27日(月)	谷口泰司氏 関西福祉大学	夜間のひとり親の子育て支援について	前川
令和6年 5月28日(火)	市場朱美氏 ETTO 代表	姫路ファッション協会の設立について	前川
令和6年 5月28日(火)	K. N. 氏	農業法人による障害者就労支援について	前川
令和6年 5月30日(木)	N. T. 氏 I	NPO 法人の設立と登記の方法について	前川
令和6年 5月31日(金)	藪内章彦氏(アドベンチャーツーリズム姫路)	退職後の起業相談(観光サポート事業)	前川
令和6年 6月 6日(木)	T. M. 氏	自立支援事業の起業について	前川
令和6年 7月 5日(木)	西村奎胡氏(桜尊会 代表)	一般社団法人の活動開始の仕方について	前川
令和6年 7月10日(水)	前川達也氏(虹の会 代表)	観光客に手話通訳のボランティアをしたい	前川
令和6年 7月23日(火)	飛松五男氏(飛松よろず相談所)	今の相談所の NPO 法人設立について	前川
令和6年 7月29日(月)	固本光央氏(合同会社 IMT)	スマート農園の事業について	前川
令和6年 9月24日(火)	O. K. 氏(兵庫県立大学)	学会の全国イベントのおもてなし方法の相談	前川
令和6年12月 2日(月)	福本理恵氏((株)SPACE 代表)	姫路に移住して新事業を始めたい	前川
令和6年12月 6日(金)	野阪愛由氏((株)ZAPPA 社長)	地域貢献事業を NPO 法人化したい	前川



◎NPO 団体専門家相談会

令和6年 7月 12(金) 13:00~15:00

・ITに関わる相談会 専門家:作原英輔氏

令和6年 2月 28日(金) 予定

・ホームページ作成等に関する相談会 専門家:三鍋和美氏

・NPO 法人労務管理についての相談会 専門家:作原美穂氏



◎情報提供・ネットワーク

日時	場所	参加団体数	参加人数	内容
令和6年 5月 8日(火)	姫路市市民会館	6団体	11名	助成金、補助金説明会 情報交換会
令和5年 7月 11日(火)	姫路市市民会館	9団体	14名	NPO 法人の活動紹介 情報交換会
令和5年 9月 9日(火)	姫路市市民会館	5団体	7名	NPO 法人・地域団体の活動紹介 情報交換会
令和5年 11月 14日(火)	姫路市市民会館	7団体	9名	NPO 法人・地域団体の活動紹介 情報交換会
令和6年 1月 17日(水)	姫路駅前北広場	7団体	14名	防災の取組みについての勉強会 情報交換会



◎若者 NPO ボランティア体験

日時	実施内容	人数
令和6年8月11日(日)	姫路城おしろのそうじボランティア	30名
令和6年11月23日(土)	姫路食博2024 ユニバーサルツーリズム事業	1名
令和6年11月24日(日)	姫路食博2024 ユニバーサルツーリズム事業	1名
令和7年 1月17日(金)	「ひょうご安全の日」中播磨地域のつどい in 姫路 募金活動	15名



上記のほか、毎月第2日曜日に開催している、お城のそうじ会にスタッフとして毎月2名程度、ボランティアには1月現在合計10名程度参加していただいている。

3. 成果や課題点

相談会には、毎年のように多様な団体から相談があった。企業の新事業での NPO 法人設立の話もあり、今後の連携ができそうな団体もあった。

情報提供、ネットワークは参加団体の活動紹介を中心に行った。新たな参加者が少なく、さらに新規の参加団体を増やすべく方法として、いくつかの自治会に声掛けすると、11月には、2団体の参加があり、あらたなつながりの機会になる可能性も感じられた。

4. 今後の展望、成果の活用

地縁団体の地域の活性化のための活動は、NPO 法人との連携が考えられるので、今後は、そういったマッチングをテーマにゲスト団体を讀んだり、連携希望団体をターゲットを絞りながら交流会を実施するのもいいかと思われる。